

2.4.7 低温/高温引張特性

2.4.7.1 試験条件

- 試験方法 : JCBA T313 ; 2001(仮) (銅および銅合金板条の低温/高温引張特性試験方法) および JISZ 2241/JISZ 2201 に準拠
引張速度 25mm/min
試験片の温度調整は低温および高温の強制循環式雰囲気炉を採用
- 試験片 : JIS 5号試験片, n=3
- 試験片採取方向 : 圧延方向に平行(L.D.)
- 試験温度 : -50, 室温, 100, 200, 300, 400, および 500 (昇温後 30min 保持)
300 まではひずみゲージ貼り付け、400 および 500 についてはクロスヘッド変位でひずみ測定
- 測定項目 : 引張強さ, 0.2%耐力, 伸び, S-S 曲線, 縦弾性係数

試験片の温度保持は試験片とチャック部を含め、強制循環式雰囲気炉(高温槽又は低温槽)に挿入し、設定温度に昇温後、30分保持した後に引張試験を開始した。図 7.1 に試験機の概要を示す。

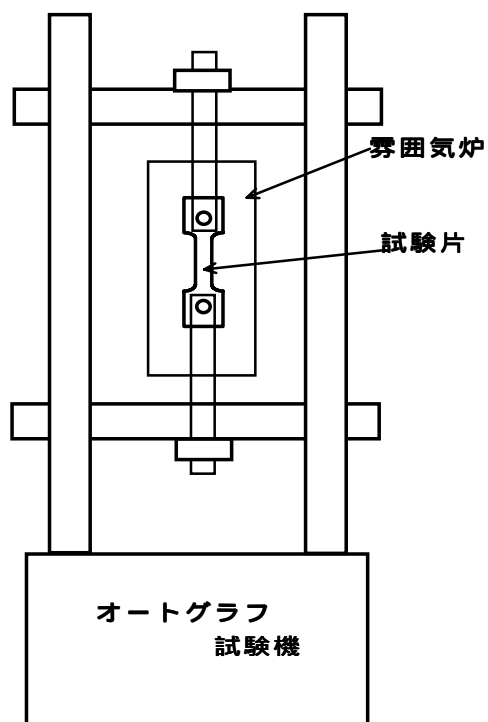


図 7.1 低温/高温引張試験概要

2.4.7.2 試験材料

合金番号と質別を表 7.1 に示す。

表 7.1 試験材料の合金番号と質別

合金番号 \ 質別	H
C1020	
C2600	
C5191	
C5210	

注： 印は対象試験材料